

(2) 今月のキーワード 「労働生産性と生成 AI」

経済において「労働生産性」は重要なキーワードですが、日本の労働生産性を世界と比較すると、2023 年時点で OECD（経済協力開発機構）に加盟する 38 カ国中 29 位と、下位に位置しており、主要先進国とは大きな差が開いています。

【「物的」と「付加価値」二つの労働生産性】

「日本の生産性は低い」と聞くと違和感を覚える方もいるかもしれませんが。企業などでの「生産性」とは、多くの場合、人時当たりの生産数量や売上高といった「物的労働生産性」を指します。これは従業員の努力や工夫によって改善が可能で、KPI としても測定しやすい指標です。一方、国際比較で用いられるのは「付加価値労働生産性」であり、成果に価格や粗利率を乗じて算出します。効率的にモノやサービスを提供しても、利益率が低ければ、付加価値労働生産性は上昇しません。長らくデフレ環境で値下げ競争に陥ってきた日本企業は、まさにこの構造に縛られてきたと言えます。

【人手不足対策と価値創出に向けたデジタル技術の活用】

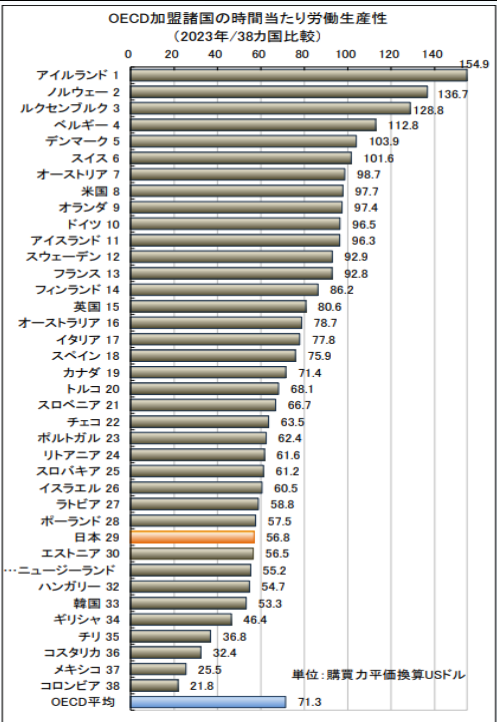
人手不足が深刻化しているなか、企業では生成 AI など新たなデジタル技術を導入する動きが見られます。「デジタルが担うべき業務」と「人間が集中すべき業務」を分離する業務プロセスの再設計は、人手不足を補うだけでなく、デジタル技術を活用して創出した時間を新たな売上やイノベーションなど、高付加価値を生み出す業務へと再配分することが可能であり、「二つの労働生産性」を高めることが期待できます。

【生成 AI の使い分け】

生成 AI は急速に進化し、私たちの生活やビジネスに欠かせない存在になりつつあります。様々な種類の AI がありますが、それぞれ特徴や得意分野があり、目的に応じて使い分けることが重要です。代表的な五つを取り上げ、活用のヒントを整理します。

AI 名	特徴	得意分野	おすすめ利用シーン
ChatGPT (OpenAI)	テキスト・画像・音声など複数の情報を一括処理できる万能型。自然な会話能力と高い応答精度を持ち、AI 初心者から本格派まで利用できる。	文章作成 要約 アイデア出し	企画書やレポートの下書き 旅行計画やレシピ提案
Gemini (Google)	長文の文脈を理解・処理する能力に優れる。検索エンジンと連携した情報収集で、レポート等を生成する調査・分析支援機能も充実。	調査 情報整理 データ活用	市場動向の調査 ニュース要約 プレゼン準備
Copilot (Microsoft)	Microsoft 365 との連携力が特徴。Word や Excel などの文章作成やデータ分析等の業務を効率化できる	資料作成、数値分析 タスク自動化	Excel での分析 PowerPoint の資料作成
Claude (Anthropic)	自然な日本語生成と高精度の長文理解や要約性能に優れる。安全性と説明可能性を重視した設計。	契約書レビュー、要約 方針文書作成	法務・教育分野 文章の精査や相談相手
Grok (xAI)	X (旧 Twitter) とリアルタイムで連携し、最新情報を収集・分析できる。ユーモアや皮肉を交えた会話が個性的。	ニュースチェック SNS 連動、軽快な対話	トレンド情報の把握 日常のちょっとした質問・雑談

生成 AI は万能ではありませんが、特徴を理解し状況に応じて組み合わせて使用することで、私たちを支える頼もしいツールとなります。仕事や生活に積極的に活用してみてはいかがでしょうか。



出所：公益財団法人日本生産性本部「労働生産性の国際比較 2024」より

出所：筆者作成